



# “Next stage!”



平成29年5月17日(水)

発行者 校長 上原 源三

校長だより第1号の4月号を5月15日(月)に出しました。出すタイミングを逸してしまい、幻の第1号になるのかと思いましたが、どうしても悔しくて、恥を忍んで配布しました。読んでいただきましたか? 中間試験の最中でしたので、そんな暇なかったよという生徒諸君には、是非読んでいただきたいです。たぶん教室のどこかに掲示されていると思いますのでよろしくお願ひします。内容には生徒の活躍もあります。今後ともご愛顧ください。(校長)

## ～自学自習教室が始動しました!～

進路指導室の両隣に自学自習室が誕生しました。生徒の皆さんはそれをご存じでしょうか? 自学自習室の使用希望者を募集したところ、例年は40名程度の応募だそうですが、今年度はなんと98名が希望したということで、先生方を驚かせています。そこで、問題になったのが場所の確保です。当初は多目的教室1室のみを考えていたけど、この人数だと無理なので、急遽進路資料室に机と腰掛けを準備した次第です。

前年度の先輩達が国公立合格を2倍に押し上げてくれたおかげか? 生徒の皆さんの“やる気スイッチ”が入ったような気がします。これから先の頑張りに期待しています。

さて、ひとつだけ気になることがあります。部活を頑張っている生徒の皆さんについてです。「部活が忙しいから勉強ができない」は言っている意味は分かりますが、通用しません。部活をしているからこそ、時間を有効活用しなければなりません。キーワードは「けじめ」です。けじめをつけて切り替えをうまくすること。



## ～いよいよ高校総体～

部活動をやってきた3年生諸君にとって一大イベントがやってきます。高校生活最後の試合になるため、その取り組む姿勢はどの学校においてもすさまじい雰囲気を感じます。校長としても気が気ではありませんが、望むことは3つです。

1. 練習で培ったものを全て出すこと
2. 激しく闘うこと
3. みんなのバックには全職員と全生徒等がいるのを忘れないこと

1つ目は最も大切なことで、持っている力を大事なときに出せる人になって欲しい。2つ目は最後は魂で闘うことです。3つ目は自分たちだけで闘っている訳ではありません。これまでお世話になった人たちのことを忘れてはなりません。顧問、コーチ、保護者、友人等に感謝を忘れないことです。健闘を祈っています。



## \*\*\* 校長雑感 \*\*\*

団ポイントについて、ピロティーの掲示によると、現在A団が125Pでトップ、次点はD団の110Pだ。いろいろな事でポイントが加算されていくけど、とても楽しみだ。みんなが一つの目的のために協力していく姿がとても尊いなあと感じている。いずれにしてもまだまだ紙一重の差だ。校訓「自主 勤勉 協調」の中の協調は、このような積み重ねで培われていくんですね。

## ～～～ 時の言葉 ～～～

じっくり考えろ。  
ただし、行動するときが来たら  
考えるのをやめて、進め。



(ナポレオン・ボナパルトの言葉)

勝負をするときは、あれこれいろいろ考える。  
しかし、いざ勝負の時が来たら、これまでの自分を信じ、  
闘うのみである。

百戦錬磨のナポレオンらしい言葉です。

校長

## ～中間テスト～

聞くところによると、中間テストの結果を席次として掲示するらしい。皆さんも気になるころでしょう。

そこで、少し考えて欲しいことがあります。浦添高校の前年度の成績優秀者が何名いたかご存じか? 成績優秀者とは評定平均4.3以上の者をいいます。それが何と431名もいる。このメンバーは日頃からコツコツ頑張っている生徒達である。

今回行われた中間テストの結果はどうでした? 特に失敗した生徒諸君は気をつけて欲しい。失敗をほっとくと後で痛い目を見るぞ。今がチャンスです。生活を今一度見つめ直そう。